

# NEWS RELEASE

No.23-14

2023年12月27日

公益財団法人 損害保険事業総合研究所

## 2022年度本科講座の成績優秀者を表彰

2022年度本科講座（7クラス編成）の修了認定を行い、各クラスの成績上位10%の106名を成績優秀者として表彰した（氏名は後掲）。

さらに成績優秀者のうち各クラス上位3位まで（計23名）には「本科特別成績優秀賞」を授与する。

本科講座は損害保険の基本的・体系的な知識の習得を目的としており、通信による学習とスクーリングの計13科目で構成されている。本講座終了時の登録者数は1,172名、修了者数は1,028名で修了率は87.7%であった。

約1年にわたる通信学習期間の中で、これまでの集合研修はオンラインスクーリングだけであったが、この2022年度生より学習開始前のプログラムとしてオンライン開講式を新設した。

オンライン開講式は、ここ数年でオンライン方式の研修が定着し、地域を問わずどこからでも参加が可能になったという利点を活かしたもので、損保業界団体のトップや各社の成績優秀者、損保講座の講師から学習に向けてのエールとなるメッセージを届けるとともに、特別講義（「コンプライアンスについて」中央大学法科大学院 野村 修也教授）を開催した。

最終プログラムのオンラインスクーリングは、2023年7月から10月にかけて計7回開催し、1,175名が参加した。保険種目等の科目はWeb配信講義での事前学習とし、当日はWebテストとZoomによる特別講義（「近未来のビジネス、保険、そして働き方はどう変わるか？」 牧野 司氏、「ESG経営の最新潮流」法政大学人間環境学部・長谷川直哉教授）、「金融の基礎知識」の講義（神戸大学経済経営研究所 家森 信善教授、明治大学商学部・浅井 義裕教授）やワークショップを実施した。

ワークショップは、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科の講師陣を招き、ZoomやMiroといったオンラインツールを活用しながらグループワーク（イノベーション思考研修）を行った。

本講座の受講生からは以下のような感想が寄せられている。

- ・1年に渡り、非常に多くの分野を勉強し、理解を深めることは大変でした。終えてみると1年前の自分よりはるかに知識量も増え、業務に活かせるようになり、日々の業務を違う目線で取り組むことができるようになりました。
- ・一から教材を準備して、自主的に学習に取り組むのは相当な労力がかかりますが、損保講座では全て準備されていて、偏りなく学習できる環境が整っていました。

- ・やればやるほど自分の糧になる内容で、新人の頃と比べて任される業務量が増え、責任も増えてきた頃に足元を固める機会を提供いただいたことを感謝しています。
- ・レポートやテストが定期的であり辛いときもありましたが、コンフォートゾーンを抜け出して自分を成長させるために受講してよかったと思っています。
- ・保険業界の知識だけでなく、社会人として必要となる教養と知識を身につけられて、想像していたよりも自分のためとなる貴重な機会でした。特に、スクーリングは2日間ともに大変面白く、新たな気づきがたくさんあり、もっと学びたいと思いました。

損保総研は、より充実した学習機会を提供できるよう、受講各社の人事部門等とも情報交換を行い、本科講座の品質向上に努めていく。

**【2022年度本科講座の受講スケジュールおよび受講科目】**

クラス	通信科目受講期間	スクーリング
A	2022年7月～2023年4月	2023年7月6日、7日
B		2023年7月20日、21日
C	2022年8月～2023年5月	2023年8月3日、4日
D		2023年8月24日、25日
E		2023年9月7日、8日
F	2022年9月～2023年6月	2023年9月14日、15日
G		2023年10月12日、13日

通信科目：保険総論、損害保険市場論、保険契約法、保険業法、リスクマネジメント、再保険論、事故対応実務の基礎、海上保険論

スクーリング試験科目：金融の基礎知識、火災保険論、自動車保険論、新種保険論、損害保険会計

**本件に関するお問い合わせ先**

〒101-8335 千代田区神田淡路町 2-9  
 公益財団法人 損害保険事業総合研究所  
 教育研修部 田中 TEL 03-3255-5512

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配布しております。